

松原市教育委員会 5月定例会 議事録

1. 日 時 令和4年5月18日(水) 午後3時00分

2. 場 所 松原市役所 301会議室

3. 付議事件等

- (1) 議 案
- 第10号 令和3年度松原市一般会計補正予算(第13号)について
 - 第11号 松原市小中学校通学区域審議会委員の委嘱及び任命について
 - 第12号 松原市社会教育委員の委嘱及び任命について
 - 第13号 松原市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
 - 第14号 松原市市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について

出席委員 美濃教育長 栗崎教育長職務代理者 田中教育委員 有馬教育委員
和田教育委員 佐野教育委員

事務局 小峰教育総務部長 浦井理事兼教育政策課長事務取扱 山森学校教育部長
坂野市民協働部長
田中教育総務部次長兼文化財課長 森岡副理事兼学校給食課長
矢野学校教育部次長 下岸市民協働部次長
田中教育総務課長 猪俣教職員課長 森教育推進課長 前崎地域教育課長
大西教育研修センター長 大宅いきがい学習課長

美濃教育長

それでは、会議に入りたいと思います。

ただいまの出席委員は5名でございます。私を含めまして定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

(開会宣言 午後3時00分)

これより5月定例教育委員会を開催いたします。

4月定例会の会議録につきましてはまだ出来上がっておりませんので、次回定例教育委員会でお諮りしたいと思います。

次に、本日の会議録の署名委員を指名いたします。

委員会会議規則第17条第2項の規定により栗崎委員にお願いしたいと思います。

栗崎委員

はい。

美濃教育長

よろしく申し上げます。

まず初めに、教育長報告を行います。

お手元の資料に基づき、報告をさせていただきます。

4月22日ですが、前々からご説明しておりました松原市アドバンスト・インターンシップの事前説明会を市役所で行いました。15時から、17時から、19時からの3回に分けて行いまして、当日は合計で21名の大学生が参加をしてくれました。教員志望の方あるいは行政職志望など、市の希望としては様々なんですけども、中には1回生の学生さん、4回生の人も来ていましたので、非常に多種多様で、積極的に自分の将来のことについて考えている様子が見えたと感じました。

AIMへの申込みの締切りは、一応5月23日までに大学にということになっております。次回の定例会のときには、その参加の状況というものもお話ができるかなと思っております。

続きまして、4月25日ですが、こども会育成連絡協議会総会が開かれました。

26日には、第64回の松原市新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開かれたところです。

翌27日には、奈良市におきまして令和4年度近畿都市教育長協議会定期総会が行われ、出席してまいりました。

連休の中日という感じですが、5月6日には校長会議、また松原市PTA協議会総会が開かれ、出席いたしました。

5月12、13日ですけれども、第72回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会が山口市で開かれました。この全国大会は3年ぶり

です。コロナの関係で2回にわたって延期されまして、3年ぶりの開催でございました。文部科学省の課長さんの講話をはじめ、教育行政、学校教育、また生涯学習の分野に分けて情報交換、意見交換をしてみましたところでは。

また、5月16日、おとといです。令和4年度の大阪府都市教育委員会連絡協議会定期総会が天王寺区のたかつガーデンで開かれまして、栗崎委員、有馬委員と一緒に出席してまいりました。大阪府教育庁の小中学校教育室長の講話であったり、功労者の表彰などが行われました。

また、昨日、松原学校給食株式会社の株主総会が開かれまして、出席してきたところです。

依然として府内の新型コロナウイルス感染症の状況というのはまだまだ厳しいものがございます。引き続き教育委員会としても感染症対策の徹底を図ってまいりますので、委員の皆様方におかれても今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたしますと思います。

私からの報告は以上でございます。

ただいまの報告についてご意見、ご質問等ございますでしょうか。

はい。

田中委員

不勉強で申し訳ないんですけども、こども会育成連絡協議会総会、このこども会というのは松原市内の町会こども会ということではないんですね。

前崎地域教育課長

地域教育課の前崎です。

これにつきましては、町会のこども会ではなくて松原市のこども会というところで、各それぞれのこども会の中で松原市のこども会の規約というんですか、ソフトボールや文化事業とかそういうのに賛同していただけるこども会が参加したこども会のことを指しています。

田中委員

ありがとうございます。

というのが、町会のこども会というのがどんどん減っているというのが現実で、私の町会でもこども会がなくなって、周りの町内でもなくなっている。いろんな理由があるんでしょうけれども、そういった中でちょっと気になったものですから、その辺はどうなんですか、活動としては。

前崎地域教育

おっしゃるとおりで、松原市のこども会についても年々参加数という

課長	<p>のが減少しております。その一つにつきましては、当然子供の数も減っているというところが一番大きいんですが、子供の放課後というんですか、休みの過ごし方というのはもう多種多様な形になっていて、一つに集まるといのがなかなか難しくなってくるというのと、あと、そのお世話をする大人の問題もありまして、なかなかお世話をしていただける大人の方が見つからないというんですか、お世話をするのが物すごく大変ですので、その辺のところの問題もありまして、両方の問題があつてちよつとずつ減ってきているというところですよ。</p>
田中委員	すみません、ありがとうございました。
美濃教育長	じゃ、よろしいでしょうか。ほかはよろしいですか。
各 委 員	なし。
美濃教育長	<p>それでは、議事に入る前に、コロナウイルス対策の実施による小中学校の現在の状況等について事務局から報告をお願いします。</p>
山森学校教育 部長	<p>学校教育部、山森でございます。よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、直近のコロナウイルスの状況についてご説明申し上げます。</p> <p>まず、松原市民全体のこれまでの感染状況でいいますと、5月17日現在、昨日現在で1万1,324人が累計での感染と、このようになっております。令和4年4月が1,360人、5月は昨日時点で583人と、月の半分と考えれば横ばいか若干減る見通しかないとはいえますが、明らかな減少という形ではないのかなと、このように思っております。</p> <p>小中学校の感染状況につきましては、4月が合計119人の感染がございました。5月は昨日までで89名ですから、こちらは単純に倍にすれば4月の数字は超える可能性が高いかなと、このように思っておりますが、今後の推移を見守っていきたくと、このように思っております。</p> <p>教職員の感染は、4月は4人、今月は3人ということでございまして、学級閉鎖も5月に入りまして1学級閉鎖をさせていただきました。これは昨日までではありません。本日ですけれども、学校とのやり取りの中で2校の学年、こちらは学級ではなくて2学年を、別々の学校ですけれども閉鎖させていただくということを決めたところでございます。</p> <p>感染状況につきましてはそのような状況でございますが、その中でも、やはりコロナ禍でも2年間経験してまいりまして、感染対策についての</p>

ノウハウだとか蓄積というのも一定持ってまいったというのが現実です。その中で、やはり感染対策を十分にやりながら行事については基本的には前へ進めていきたいという思いで、この間取り組んでおります。

具体的に申しますと、4月当初の家庭訪問、これは全戸実施、ただし家の中に入るとかいうことにつきましては控えさせていただきまして、玄関先で新しい担任が各家庭を訪問させていただきまして、ご挨拶と子供の状況について交流したと、これを実施しております。

ほぼ全ての学校で参観日につきましても分散で実施をしていますが、一部、まだこれからという学校も残しています。

続きまして、特に中学校でホームルーム合宿、3年生は修学旅行が後日あるわけですけれども、1年生、2年生で仲間づくり、クラスづくりのためのホームルーム合宿につきましても、多くの学校で実施をさせていただきました。

今申し上げました修学旅行ですけれども、子供たちにとって大変大きな行事でございまして、本日5月18日に松原第五中学校が出発をいたしました。今日から3日間の予定で行っております。

続きまして、明日5月19日から3日間の行程で松原第三中学校が修学旅行に出発すると、このような予定でございまして、残り、他の中学校、それから小学校15校につきましても全ての学校でこれまでどおり実施をしていきたいと、このように思っております。

続きまして、水泳指導について少しご報告を申し上げます。

昨年度は中学校は原則実施ということで、小学校につきましては実施をおいたんです。中学校も一部、松原五中につきましても感染関係でプール指導をおいたんですけれども、本年度はこちらも十分な距離を取って、特に入水前の更衣の場面だとか体操の場面、入った後の距離を十分に取って実施していく方向で考えております。

とはいえ、この2年間、特に小学生なんかにつきましても全くプールに入れなかった子供たちもいますので、これまでみたいにクロールで何メートル泳ぎなさいとか平泳ぎをマスターしなさいということに重きを置くのではなくて、やはり水の中に入った感覚を自分の体で知ってみるだとか、それから水の中に万が一落ちたときに自分で自分の身を守るような、そういったところに力点を置きながら、子供たちに水慣れを含めてプール指導をしていこうというふうに思っています。

最後に、これも2年間少しできなかったわけですけれども、小学校3年生が全ての小学校からそれぞれの日に参りまして、この市役所の見学に来ております。庁舎見学といえますけれども、本日も布忍小学校の六

十数名が来まして、指導主事が庁舎内を案内して市役所の役割について学ぶと、こういったことでしてございまして、そこに市長も来ていただきまして、市の取組はね、松原市ってこんなところだよみたいなことも激励を込めてやっていただいていると、こういったことでございます。

今後も、感染状況を見ながら十分な感染対策を取りつつ、やはり子供たちの学びを止めないということを大事にやっていきたいなと思っておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

以上でございます。

美濃教育長

ありがとうございます。

ただいまの件について何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

栗崎委員

今、修学旅行が始まっているということなんですけれども、修学旅行の中に感染者の子がいて行けないというような子はいないんでしょうか。

山森学校教育
部長

具体的に申しますと、陽性で行けないということは今日始まった修学旅行ではなかったんですけれども、今朝になって体調不良で少し発熱があったというお子さんと、昨日発熱して今日少し下がらなくてという、この報告については朝から受けておりますので、その子たちにつきましては残念ながら不参加ということになっております。

栗崎委員

もう一つよろしいですか。

割とコロナにかかっている子供もいるんですけれども、たくさん。何日ぐらい完治するまで学校を休むのかということと、体調もその子供によって違うと思うんですけれども、どれぐらいの程度なのかというのを教えていただけますでしょうか。

山森学校教育
部長

PCRだとか抗原検査によって陽性と出たお子さんにつきましては10日間の自宅療養をお願いしているところでございますので、少し長いんですけれども10日間自宅です。

その間の学習保障につきましては、今オンライン学習が可能となっておりますので、これは前の教育委員会でも少し申し上げたかもしれませんが、個々にパソコンの持ち帰りをさせまして、もしくは担任が届けまして、放課後に担任とその子がつながって、今日の学習についての復習をやったりポイントを押さえる、こんなことを続けております。

栗崎委員

ありがとうございます。

美濃教育長

はい。

有馬委員

すみません、修学旅行なんですけれども。修学旅行に行くまでに当たって、本当に保護者説明会とか先生がすごく夜遅くまで会議していたということなので、本当に今日が来るまで先生方は大変だったなということをお話していたので、まずお礼を言いたいなということと、無事に帰ってきてくれたらいいなと思います。

保護者説明会で、今回初めてコロナの保険という形で、コロナの陽性になった場合保険が下りますよという説明もあったので、保護者としては結構安心して行かせることができたので、それはすごくよかったかなと思いました。わざわざ保険会社の方も学校へ来て説明していただいたので、すごく分かりやすかったと思います。

なので、今後もほかの中学校の説明会とか、修学旅行の準備があつて大変かと思えますけれども、ぜひ途切れることなく、コロナの関係で変わるかもしれないですけれども、行けたらいいなと思っています。

すみません。よろしくお願ひします。

山森学校教育
部長

ありがとうございました。

おっしゃられるとおり、学校は修学旅行という大きな行事に向けてはやはり種々抜かりなくやらなければいけないということに加えて、今おっしゃっていただいたようにコロナ行程の中で発熱をする子供がいたりだとか、そういった対応についてもシミュレーションを十分にしながらということでもありますと打合せに大変時間がかかるということは、これはもう致し方ないことなのかなというふうに思っておりますが、そのようにおっしゃっていただいたことは学校にまず伝えさせていただきたいなというふうに、まず思います。

加えて、保険のことをおっしゃっていただいたんですが、これも、全国的に新型コロナウイルスが発生した後に、旅行会社のほうもいろんなケースの中でこういうことを考えていただいている部分もありまして、例えば向こうで発熱して急に保護者が迎えに行かなければならない、教員が連れて帰らなければいけないというときにその旅費をどうするのかとか、向こうで保護者も泊まらないといけなかったら保護者の宿泊費はどこから出るんだとか、こういったことを総合的に考えたときの対応ということで、ほぼ全ての学校がこれに加入しながら、全て安心というわ

けにはいきませんが、対応していると、こういうことでございます。
以上でございます。

美濃教育長

ほかにありませんでしょうか。よろしいですか。

各 委 員

なし。

美濃教育長

それでは、これより本日の議事に入りたいと思います。

議案が5件となっております。

まず、議案第10号「令和3年度松原市一般会計補正予算（第13号）」
についてを議題といたします。

事務局より説明を願います。

猪俣教職員課
長

教職員課の猪俣でございます。よろしくお願いいたします。

議案第10号「令和3年度松原市一般会計補正予算（第13号）」に
ついてご説明させていただきます。

議案書の1ページをご覧ください。

議案第10号「令和3年度松原市一般会計補正予算（第13号）」に
ついてということで、別紙のとおり議決を求めるといって出させて
いただいております。

これに関しましては、議案書2ページでございますように、令和3年
度松原市一般会計（補正）予算（第13号）ということで、歳入のほう
で利子及び配当金1,000円を補正としていただきます。これは奨学
基金運用収入ということで上げさせてもらっております。

歳出といたしましては、奨学基金のほうに補正額1,000円という
ことで積立てさせていただくということでございます。

補正につきまして、議案説明資料の1ページをご覧ください。

説明書1ページでございますように、議案第10号につきましては令
和3年度松原市一般会計補正予算（第13号）を松原市議会第2回定例
会へ上程するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第3
0条に定められた教育委員会の意見聴取を行うものでございます。

科目といたしましては、奨学基金費ということで、先ほど申し上げた
ような形で補正額1,000円を奨学基金より積立てして補正させてい
ただくものでございます。

こちらにつきましては以上でございます。

美濃教育長	<p>説明は終わりました。</p> <p>ただいまの件について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>よろしいですか。</p>
各 委 員	なし。
美濃教育長	<p>ないように見受けられますので、議案第10号「令和3年度松原市一般会計補正予算（第13号）」についてを可決することにご異議ございませんか。</p>
各 委 員	異議なし。
美濃教育長	<p>異議なしと認めます。よって、議案第10号「令和3年度松原市一般会計補正予算（第13号）」については可決されました。</p> <p>続きまして、議案第11号「松原市小中学校通学区域審議会委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
猪俣教職員課長	<p>失礼します。教職員課、猪俣です。</p> <p>議案第11号につきましては、議案書3ページをご覧ください。</p> <p>松原市小中学校通学区域審議会委員の委嘱及び任命についてということで、別紙のと通りの議決を求めるという内容でございます。別紙といえますと4ページでございます。</p> <p>誠に申し訳ありませんが、議案提案いたしました委員に間違いがございました。5名で提案しておりますが3番目の渡邊俊幸さんが間違っ て名簿に記載されております。正しくは渡邊俊幸さんを除く4名の方を新しく委員として提案申し上げるものです。申し訳ありません。</p> <p>松原市立小中学校通学区域審議会委員としてご提案申し上げます方々のお名前を挙げさせてもらっております。</p> <p>読み上げさせていただきます。</p> <p>坂田大地さん、松原市PTA協議会副会長、豊永みどりさん、松原市PTA協議会副会長、瀧見忠和さん、松原中学校長、横田雅昭さん、河合小学校長ということで、以上の4名の方々のお名前を挙げさせてもらっております。</p> <p>これにつきましては、議案説明資料の2ページをご覧ください。</p> <p>説明資料の2ページにございますように、本議案につきましては、松</p>

原市内の住宅開発の状況や市立小中学校に在籍する児童生徒数の推移等を踏まえて、松原市立小中学校の通学区域について審議する委員について、PTA協議会及び松原市校長会の体制変更に伴い、新たに推薦を受けた委員の残任期間の委嘱及び任命を行うものです。

なお、任期は令和4年9月24日までとなります。

また、4ページには松原市立小中学校通学区域審議会規則を載せさせてもらっております。

説明は以上でございます。

美濃教育長

ありがとうございます。

ただいまの件について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

各 委 員

なし。

美濃教育長

よろしいですね。

ないように見受けられますので、議案第11号「松原市小中学校通学区域審議会委員の委嘱及び任命について」を可決することにご異議ございませんか。

各 委 員

異議なし。

美濃教育長

異議なしと認めます。よって、議案第11号「松原市小中学校通学区域審議会委員の委嘱及び任命について」は可決されました。

続きまして、議案第12号「松原市社会教育委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。

事務局より説明を求めます。

大宅いきがい
学習課長

いきがい学習課の大宅です。よろしく申し上げます。

議案第12号「松原市社会教育委員の委嘱及び任命について」でございますが、こちらは議案書の6ページをご覧ください。

こちらは、令和4年5月31日をもって現委員の任期が満了することに伴い、各団体より新たに推薦を受けた委員の委嘱及び任命を行ったものです。

なお、任期は令和6年5月31日までとなります。

以上です。よろしく申し上げます。

美濃教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまの件について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
各 委 員	なし。
美濃教育長	<p>ないように見受けられますので、議案第12号「松原市社会教育委員の委嘱及び任命について」を可決することにご異議ございませんか。</p>
各 委 員	異議なし。
美濃教育長	<p>異議なしと認めます。よって、議案第12号「松原市社会教育委員の委嘱及び任命について」は可決されました。</p> <p>続きまして、議案第13号「松原市公民館運営審議委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
大宅いきがい 学習課長	<p>議案第13号「松原市公民館運営審議委員の委嘱及び任命について」でございますが、議案書の8ページをご覧ください。</p> <p>こちらは、新年度において各団体の役員体制の変更に伴い、当市に推薦された委員の変更があったため、新たに推薦を受けた委員の残任期間の委嘱及び任命を行うものです。</p> <p>なお、任期は令和4年9月30日までとなります。</p> <p>大変申し訳ありませんが、議案説明資料として提出しております、松原市公民館運営審議委員名簿の記載に間違いがございました。</p> <p>名簿の4番目に記載しています森本義行さんですが、役職または所属の欄に松原市こども会育成連絡協議会会長と記載しておりますが、正しくは副会長でした。修正させていただきます。誠に申し訳ありません。</p> <p>以上です。よろしくお願ひします。</p>
美濃教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの件について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>よろしいですね。</p>
各 委 員	なし。
美濃教育長	<p>ないように見受けられますので、議案第13号「松原市公民館運営審議</p>

委員の委嘱及び任命について」を可決することにご異議ございませんか。

各 委 員

異議なし。

美濃教育長

異議なしと認めます。よって、議案第13号「松原市公民館運営審議委員の委嘱及び任命について」は可決されました。

美濃教育長

では、続きまして議案第14号「松原市市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。

事務局より説明を求めます。

大宅いきがい
学習課長

議案第14号「松原市市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について」でございますが、こちらは議案書の10ページをご覧ください。

新年度において各団体の役員体制の変更に伴い、当市に推薦された委員の変更があったため、新たに推薦を受けた委員の残任期間の任命を行うものです。

なお、任期は令和4年8月31日までとなります。

以上です。よろしく申し上げます。

美濃教育長

ありがとうございます。

ただいまの件について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

各 委 員

なし。

美濃教育長

よろしいですか。

ないように見受けられますので、議案第14号「松原市市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について」を可決することにご異議ございませんか。

各 委 員

異議なし。

美濃教育長

異議なしと認めます。よって、議案第14号「松原市市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について」は可決されました。

一応議案のほうはこれで終わりなんですけれども、何かちょっと聞いてみたいとか話題にしたいなというようなことはありますか。

はい。

有馬委員

議案第11号の松原市小中学校通学区域審議会委員なんです。全然任命とかに異論はないんですけども、この会議はどういったことをやっているのかなと思ひまして質問があったので、すみません。

現在、通学区域の変更とか今後変更とかがまずあるのかというのがちょっと気になったことと、区域を分けるに当たって小学校と中学校に児童とか生徒が行くまでに徒歩でどれぐらいかかる時間でそういうように区域を分けているのかなというのを教えてもらいたくて、いいですか、今質問。よろしくお願いします。

美濃教育長

じゃ、お願いします。

猪俣教職員課長

失礼します。教職員課、猪俣でございます。

今ご質問のありました小中学校通学区域審議会のまず現状を言いますと、この間、令和元年度まで遡るかと思うんですが、令和元年度に、すごく長いタイトルなんですけど、これからの松原市の学校教育のあり方及び市立小中学校の適正規模についての基本的な考え方について（答申）というのを一度、令和2年2月段階でもらったはずなんです。そのときに結局、答申の中には、小学校については学校規模ということで、全学年1学級という状況については改善が必要という大枠の答申が出ました。ということで、これを今、事務局としてはそれに対して次どうやっていきましょうかというふうに考えなあかん段階かと思うんです。

ということは、次にせなあかんことは何かといいますと、この教育委員会会議から通学区域審議会に対して諮問をすると。通学区域をどうしますかというようなことで諮問をするというような段階かと思うんです。どんな内容で諮問するかは当然かなりいろいろ議論をしていかなあかんでしょうし、諮問いただいた中でも、恐らく地域の方とかいろんなところで声を聞きながら判断せなあかんことかと思ひます。

今、具体的にどれぐらいの時間でというのか、距離というのを想定されていますかということでご質問をいただいたかと思うんですが、恐らくそれも一旦諮問をいただいて議論する中で出てくる材料になるかと思うので、事務局としてどういう基準を持っているかと言われると、現段階で、令和2年に行われた諮問の中でも具体的な数字は恐らく示されていなかったと思ひます。

もちろんそれは、今後、例えば保護者の方々とかにどういうふうに考えていますかというようなことを、多分いろんな形で声を拾いながら考

えていくようなことかと思えます。

すみません、ちょっと答えになっているかどうか自信がないんですが。

有馬委員

お願いします。

栗崎委員

第10号について、奨学基金のほうについてお聞きしたいんですけども、これ、かなりの金額が、7,000万円ほど積立てがあるということなんです。コロナ禍で例えば中学校から高校に上がる子の奨学金を申請するという子供たちが増えているのかどうか。

あとこれ、あまりたくさん積み立てるより、もっと子供たちにしないといけないのじゃないかなと思って、どうなのか。

美濃教育長

はい。

山森学校教育
部長

ありがとうございます。

基金の額につきましては、おっしゃられますように以前の教育委員会でも具体的な数字も申し上げまして、今7,000万円を超える基金がございます。

そのうち、もちろん我々広報しながら、こういった制度が松原市の中に、具体的にいいますと今、高校進学に際して5万円、10万円、15万円と、こういう貸与を受けられますということを広報しているんですけども、実際のところ、今ここ数年申込みがない状況が続いています。

その背景を我々が事務局内で分析しておりますのは、今、高校のほうも随分授業料無償化が広がってきている部分の中で、以前の昭和から平成にかけての段階でいいますと授業料にあてがうというようなことも想像できたわけです。そういったところが影響しているのかなと思えますけれども、ここ数年は市民の方の申出がないという、こういう状況になっています。

栗崎委員

そしたら、全然使っていないということなんですか。

山森学校教育
部長

主には、今は以前に貸与した奨学金の返済事務を行っているということのほうメインになっております。

栗崎委員

返済してもらおうほう。

山森学校教育 部長 栗崎委員	<p>はい、そうです。</p> <p>これ、でもずっと奨学金を借りたいという人がなかった場合、ずっとこのままお金が残っていくじゃないですか。それをどのように先々は使われるということでしょうか。持っけていても、それは子供のためのものやから、ということ。</p> <p>でも、借入れがないということは世の中はすごく学校の制度がよくなったということなんですけれども、このお金を今後、数年先にどのようにしてとか何かとか、そんなのは考えていらっしゃいますか。</p>
山森学校教育 部長	<p>具体的な運用方法について今申し上げるべき具体的な策はございませんけれども、委員おっしゃられますように、これは子供たちが経済格差によって進学を諦めたりというようなことではないということにするための趣旨のものでございますので、今後、やはりこのまま貸与の状況がないというようなことが続けば、様々な方法で子供たちのそういったところに貸与するなり還元していきなりということを考えていかなければならないなということは我々も思っておりますが、具体的な論議につきましては、まだ今この場で申し上げられるような例についてはないんですけれども、そういう状況でございます。</p>
栗崎委員	<p>ありがとうございます。またぜひよろしく願いいたします。</p>
山森学校教育 部長 有馬委員	<p>はい、分かりました。</p> <p>今お話を聞いていて思ったんですけれども、奨学基金の現中学3年生たちの保護者さんへのお知らせというのはされていますか。</p>
山森学校教育 部長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>全家庭にプリント配付ということではなくて、もちろん個人懇談会だとかそういうところで、個別のお話の中では十分にさせていただいているというふうに中学校からは聞いております。</p>
有馬委員	<p>ありがとうございます。</p>
美濃教育長	<p>ほかはありますか。よろしいですか。</p>

各 委 員	なし
美濃教育長	それでは、何もないようでございますので、以上で本日の日程については全て終了いたします。 これをもちまして5月定例教育委員会を終わります。どうもありがとうございました。 (閉会宣言 午後3時45分)

署 名 教育長 美濃 亮

委 員 栗崎 節子